番号、名称等を記入。 特定施設の構造 工場又は事業場にお ける施設番号 特定施設号番号及び 名称 式 型 構 造 要 法 主 寸 能 力 特定施設使用届出書の場合や既設 の特定施設を届出する場合。 別添図のとおり(第1図 別添図のとおり (第1図) 配 置 年 年 月 月 設 置 年 月 日 日 日 年 月 年 月 日 工事着手予定年月日 日 工事完成予定年月日 年 月 日 年 月 日 年 年 月 使用開始予定年月日 月 日 日 届出日の60日以上後の日 その他参考となるべ を記入。 き事項

事業場等で使用している

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
  - 2 特定施設の種類とは水質汚濁防止法施行令(昭和四十六年政令第百八十八号)別表第一 及びダイオキシン類特別措置法施行令(平成十一年政令第四百三十三号)別表第二に掲げ る号番号及び施設の名称を記載すること。

別紕	2			株字族製の徒田の大法 しゅうしゅう						等で使用している		
						正施設(//	使用の。	万法		番号、名		
工場又は事業場におけ る施設番号						4				(別紙)	1 と同じ	·名称) 
特定称	官施設号	·番号及	び名									
設	置	場	所	別添	図のとお	り(第1	図)	別添図の	とお	り(第二	1図)	
操	業(	の系	統	別添	図のとお	り(第2	(図)	別添図0	つとお	り(第2	2図)	
使	用時	間間	] 隔						_			
1日	当たり	の使用	時間			□ 特定施記 □ 薬品等		用する洗剤	`			
使月	用の季	節的	変動									
む。	才料(消 )の種類 バ1日当	頁、使用	方法									
当	種 類	• 項	目	通	常	最	大	通	常	最	大	
当該特定施設から排出される汚水の水質					を記入。も、特別を記入。	廃液を 産施設から がどの処 ①:油水	産業廃3 が排出さ 理施設( 分離槽	る可能性が 実物として れるものに こ流入する 1 へ。 残さは産	処分すま記入。	る場合。	(委託処	分)
	を特定施 される?	汚水の量		通	常	最	大	通	常	最	大	
(m³/日) その他参考となるべき 事項								1				

備考 当該特定施設から排出される汚水の水質の欄には、当該特定事業場から排除される下水に 係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水の処理の方法

								宝化 前二人。	
	易又は事業場におけ 施設番号			4			100	等を記入。 : 中和①、 ————	、油水分离
処理	理施設の設置場所	別添図	]のとお	り(第	1図)	別添図	のとお	り(第	1図)
設	置年月日		年 月	月日			年 丿	月日	
工具	事着手予定年月日		年月	月日			年	月 日	
工事	事完成予定年月日		年 月	月日			年 丿	月 日	
使月	用開始予定年月日		年月	月日			年 丿	月 日	
種	類及び型式								
構	造			山和	<b>凝集</b> 沙	殿処理、	浮上分離	<del>É</del>	
主	要 寸 法				などを記		テエカ圏	r,	
能	力			7					
処	理の方式			<b>*</b>		•	•		
処	理の系統	別添図	のとお	り(第	3図)	別添図	のとお	り(第	3図)
集	水及び導水の方法	別添図のとおり(第1図)				別添図のとおり(第1図)			
使	用時間間隔								
1日	当たりの使用時間								
使	用の季節変動								
	毛資材の1日当たり 用途別使用量							_	
泺	  種類・項目	通	常	最	大	通	常	最	大
汚水の		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
が質及び									
及び量									
-	量(m <sup>3</sup> /日)								
	さの種類、1月間の種 川生成量及び処理方								
	くを公共下水道又は流 下水道へ排除する方法	別添図	]のとお	り(第	4図)	別添図のとおり(第4図)			
その事項	D他参考となるべき 頁								

- 備考 1 汚水の水質の欄には、当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準が定められた 事項について記載すること。
  - 2 汚水を公共下水道又は流域下水道へ排除する方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排 出先を含め記載すること。

## 公共下水道又は流域下水道に排除される下水の量及び水質

公共下水道への排出口								<b>k</b>		<del>†</del>		
	種 類	•	項	目	通	常	最	大	通	常	最	大
下水の水質					г		番号、雨水))					
水質						排出口から ある規制項			<u>ま</u> の			
下	水	0,		量	通	常	最	大	通	常	最	大
	(m°,	/日)										
その他参考となるべき 事項												

備考 下水の水質の欄には、当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準が定められた事項について記載すること。

## 用水及び排水の系統

用水及び排水の系統	給水量と汚水の発生量、排水処理施設の処理量、 公共下水道への排水量の関係を図で記入。 排出口が複数ある場合は、それぞれの排出される 汚水の種類が分かるように記入。雨水も記入する こと。 水量は日平均水量を記入。							
	水、冷却水等)を記入。							
用途別用水使用量	用 途 使 用 水 用水使用量(m³/日)							
	<b>→</b>							
	用水の種類(上水道、工場用水、 地下水、河川水、海水等)を記入。							

1. 事業場平面図 (第1図)

(特定施設、処理施設の設置場所、集水及び導水の方法、排出水の排出方法)

O	此点状肌と今より出光の女体回	ī
2.	特定施設を含む操業の系統図	J

(第2図)

3. 汚水等の処理の系統図及び処理施設の主要寸法 (第3図)

4. 汚水を公共下水道又は流域下水道へ排除する方法 (第4図)